

小児科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 小児特発性ネフローゼ症候群の成人期移行症例に対する臨床的検討～10年前との比較～

○ [研究機関] 北海道医療センター小児科

[研究責任者] 荒木 義則 北海道医療センター小児科・医長

[研究の目的] 小児特発性ネフローゼ症候群の成人期移行症例の経過を検討するため

[研究の方法]

●対象となる患者さん

小児期発症の頻回再発型ネフローゼ症候群で、18歳以上で再発を認め、過去に何らかの免疫抑制剤を使用した方のうち、2004年1月あるいは2014年1月に小児科に通院していた方

●利用するカルテ情報

年齢、性別、診断名、再発歴、免疫抑制剤服用歴

○ [個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター小児科 担当医師 荒木義則

電話 011-611-8111 FAX 011-611-5820